

長岡市の生涯学習の取組み

●『“いつでも、だれでも、どこでも”まなべる』生涯学習社会を目指してスタート。令和3年からは、市民の『学びたい』を支援する市民協働型へ

長岡市は、生涯学習の理想の姿を描き、それを実現するための方向性を示した計画を策定し、生涯学習の推進に取り組んできました。当初の計画から、これまで約30年間をかけて、計画に基づいた事業を一つひとつ着実に実施した結果、「学び」は、とても身近なものへと変化し、手を伸ばせばいくつもの学びを得られる環境が整いました。

そして、これからの令和時代の生涯学習は、「行政が与えるもの」ではなく、市民の「学びたい」想いを行政が支援する形で推進を図ります。市民が主体となって、平成の時代に築いてきた学びの施設や人材などを活用し、行政が必要な支援を行いながら、共に協働することで多彩な学びの推進に取り組みます。また、引き続き、人材育成にも注力し、学びの循環を発展させながら、生涯にわたる学びの場の充実を図ります。

●これまでの長岡市生涯学習推進計画と生涯学習の取組み

※掲載事業は、生涯学習担当課の事業のみを抜粋したものです

